令和2年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	30	事業No.	165		
事務事業名	元気な農村づくり推進事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	農業課	開始	H29	終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画			
	分野別計画		地域経済活性化プログラム	
		○	飯田市農業振興ビジョン	
	法令・例規等			

事業目的		
	対象	農村女性、保育所園児、小中学校児童・生徒、中山間地域の農家、体験農園施設
	意図	地域農業の課題解決、遊休農地の活用、食農教育による啓発、都市住民との交流促進

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	
	暮らしやすく元気な農村の活力を維持するため、農村女性や都市農村交流活動に取組む団体等の多様な担い手による農村活動を支援するとともに、関係機関と連携して中山間地域をはじめとした農業振興に強力に取り組む必要があります。棚田地域振興法の施行を受け、棚田の保全と棚田を活かした地域づくりの取組を支援する必要があります。 上村地区（下栗）の体験農園施設は、今後の管理運営について方向性を出し、適切な管理を行うとともに、関係人口の増加と移住･定住の促進につながるよう、関係者が連携して利用度を高める必要があります。

2年度取組

取組内容

女性の農業経営への参画、農村生活の発展、食文化の伝承、食農教育等を推進するため、農村女性団体の取組を支援します。

未来の担い手となる子どもたちを対象とした食育推進事業のほか、農業を核とした地域活性化の取組として、棚田の保全・活用による地域振興を支援します。

観光分野と連携した農業体験・農家民泊の受入農家の掘り起こしや域産域消の推進、「食」「観光」「体験」を関連付けて産地に人を呼び込む仕組みづくりを関係者と連携し取り組みます。

体験農園施設は屋根葺き替え工事を行い、今後も有効に活用します。通年利用・お試し住宅とも関係部署と連携して広報し、地元と協働で受入を行います。また、地域外の応援ボランティアが加わった遊休農地の耕作支援活動を支援します。

経費の内容	事業費(千円)
中山間地域振興プロジェクト事業	300
南信州グリーン・ツーリズム特区事業	77
農村女性団体支援事業	15
上村農業施設管理費（管理経費）	1,210
上村農業施設管理費（屋根葺き替え工事）	6,897
その他の経費	0

活動指標

指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	令和元年度 計画	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和2年度 実績
下栗応援団による遊休農地耕作支援面積	a	50	50	50	50	50		50	
体験農園施設通年契約者数	人	3	2	3	2	3		3	
体験農園施設お試し利用件数（H30～）	件	-	-	-	4	45		25	

2年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額
事業費 計	8,499
国庫支出金	0
県支出金	6,880
地方債	0
その他	950
一般財源	669

特定財源内訳及び補足事項

（県）農村活力創出支援事業交付金（10／10）　80千円
（県）市町村合併特例交付金（10／10）　6,800千円
（そ）上村体験農園施設使用料　840千円
（そ）上村体験農園施設雑入　110千円

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	1	3	32	1	300 / 0	中山間地域振興プロジェクト事業費
2	1	6	1	3	33	1	92 / 0	元気な農村づくり推進事業費
3	1	6	1	10	10	3	8,107 / 0	上村農業施設管理費
4								
5								
6								
7								